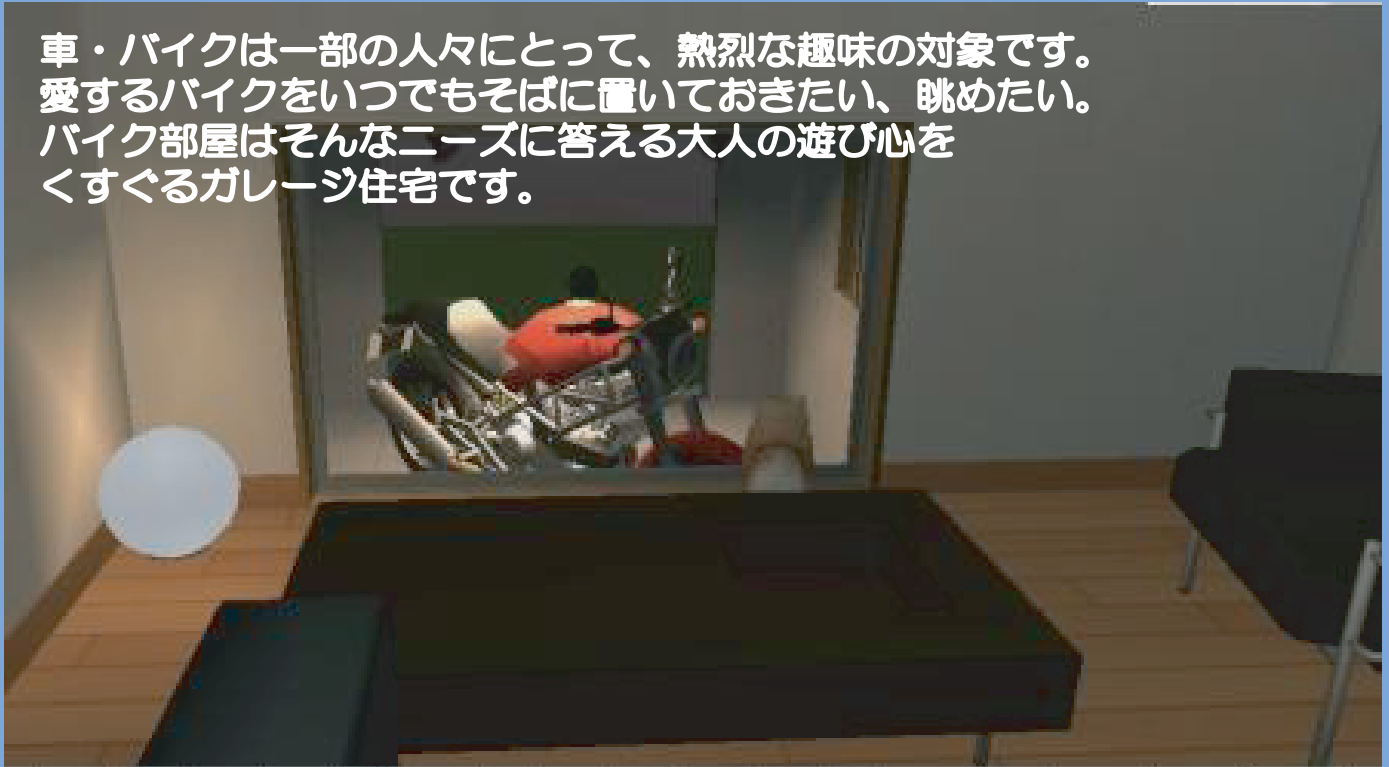


バイク部屋

物件1階空きテナントの活用法として生まれた
バイクガレージ+居住空間一体型ハウス

車・バイクは一部の人々にとって、熱烈な趣味の対象です。
愛するバイクをいつでもそばに置いておきたい、眺めたい。
バイク部屋はそんなニーズに答える大人の遊び心を
くすぐるガレージ住宅です。



ガレージハウスのPoint

1. 盗難やいたずらに対するセキュリティ
2. 雨が降っても愛車をいじることができる。
3. なにより愛車のそばで暮らせる。

ガレージハウスのメリット 一般物件の賃料相場に縛られない

日常生活の中心となる場所から常に愛車を見守ることができる設計。
車やバイクを趣味としていない人にとっては
あまり意味のない設備、不自然な設計。←趣味の人にはあこがれ

ガレージハウスのデメリット

マニアックな人向け=たくさんは必要ない。
物件情報が狙ったマーケットにきちんと届くことが大切
たとえば・・・

車、バイクの専門誌に掲載
インターネットのバイク専門サイト
バイクショップ
バイクディーラー

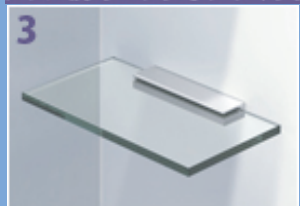




1
ダウンライト
空間が広く見える埋め込み式。



2
ノーマルシャワーヘッド
メタル調のモダンなデザイン。



3
ガラスシェルフ
無駄のないシャープなデザイン。



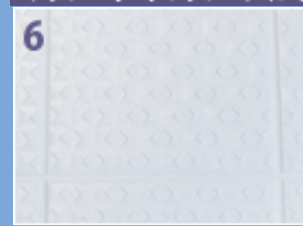
4
混合水栓
高級感を重視しました。



シャワーブース



5
排水目皿
ステンレスのパンチングスタイル。



6
床パネル
滑りにくいオリジナルデザイン。



バイク部屋基本設備

- バイクガレージスペース
(電源コンセント・水道・照明・工具スペース)
- バイク観賞用ウィンドウ
- 小型キッチン
- シャワーブース
- 洗面化粧台つきトイレスペース
- クローゼット
- 24時間換気システム



バイク部屋基本仕上げ

- 天井 コンクリートむき出し
一部吸音パネル(ガレージ)
- 壁 ビニールクロス
- 床 木目調フロアタイル
一部モルタル(ガレージ)

